

事務事業評価シート

(H.28)No.	3250	(H.27)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	地域移動支援活動補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	田中 克広	

会計区分	事業コード	121005
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域福祉推進事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	地域移動支援活動補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	2 保健・医療・福祉のネットワークづくり
	施策	1 保健・医療・福祉ネットワーク
	小施策	
重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
移動困難者の移動手段を確保するための地域での取組への立上げ支援を行うことにより、地域福祉活動の推進を図る。
事業内容
地域における移動困難者等の移動の確保のため、地域において車両を購入する場合に150万円を上限として車両購入に係る経費を補助する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	—	桔梗が丘地区における地域移動支援のための車両購入への補助を行う。	未定	未定	未定

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費		1,500千円			
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 0	1,500	0	0	0
人工数		0.11人			
職員					
臨時職員等	0.00人		0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円) 0千円	836千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 0千円	2,336千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
高齢になっても住み慣れた自宅で住み続けるためには、ニーズに応じた住民同士のささえあい活動への支援を効果的に行う必要がある。	地域における移動困難者の移動手段確保のため、今後も各地域での取組に応じて支援していく必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	高齢になっても住み慣れた自宅で住み続けることを可能にするための、住民のささえあい活動を支援するものであり、共助社会の構築に特に有効。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	事業主体は地域づくり組織としている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 地域福祉計画(重点事業)
超高齢社会に備え、地域での支え合いの体制づくりが重要であるため、各地域の実情に応じ、移動手段確保に取り組む場合は支援していく必要がある	